

2021年6月8日

平成29年度草の根・人間の安全保障無償資金協力（グレナダ）
多目的センター建設計画の完成式

2021年6月8日（火）午後4:30より、草の根・人間の安全保障無償資金協力による多目的センター建設計画の完成式が行われました。完成式は、ラ・モード地区に新しく建設された多目的センターで開催され、日本大使館はオンラインで参加しました。

被供与団体であるフェイスコミュニティ教会は、日本政府の供与額 86,026 米ドルの無償資金を利用して、ラ・モード地区に幼稚園及び技術訓練センターとしての役目を担う多目的センターを建設しました。この計画は、幼稚園のスペース拡張と若者への職業訓練を通じて、同地区における基礎教育、生産性の向上及び失業率削減を目指すものです。

式典には平山大使が出席し、日本政府を代表して挨拶を述べました。グレナダからは、ピエラ教育大臣、アーツリー・クリスチャン・ユニオン教会地域司教、ジェームス・フェイスコミュニティ教会事業責任者、その他関係者が出席しました。

平山大使は挨拶の中で、日本とグレナダは共通する価値観に基づき良好な関係にあるが、自然災害等の課題を共有している、コロナ禍で最も影響を受ける分野の1つは教育であり、数多くの困難を乗り越えて本施設の完成に至ったことに対し、関係者を賞賛したい、本施設の完成は、プロジェクトの開始にすぎず、地域社会が広く裨益するよう効果的かつ効率的に使用されることを期待すると述べました。

ピエラ教育大臣は、本計画に対する日本政府の協力と貢献に感謝する、教育省はできる限りの支援を継続していく、本計画に携わった関係者を賞賛するとともに、小さなグループが大きな事を達成することができる証左であると述べました。ジェームス事業責任者は、フェイスコミュニティ教会は本施設において、7月から6週間の裁縫の職業訓練を実施する予定であり、将来的にはパン作りや食料保存に係る訓練を提供するとともに、補習クラスを提供する予定であるとの計画を共有しました。

日本政府は、今後とも両国の友好関係と相互理解を深めていくため、様々な分野でグレナダに対する支援を実施していく考えです。

お問い合わせ
在トリニダード・トバゴ日本国大使館 経済・開発協力班
Tel: (868)-628-5991/3 Ext. 222
E-mail: ecocoop@po.mofa.go.jp





ピエラ・福音主義キリスト教ユースによるスピーチ



平山大使によるスピーチ



ピエラ教育大臣によるスピーチ



多目的センター外観



多目的センタープレートの除幕



多目的センター内の幼稚園に通う児童

END

お問い合わせ
在トリニダード・トバゴ日本国大使館 経済・開発協力班
Tel: (868)-628-5991/3 Ext. 222
E-mail: ecocoop@po.mofa.go.jp

